

問 困窮者（世帯）の生活を安定させるために、教育・学習支援と就労支援を併せて行う必要があると思うが、どのように対策しているか。

民生部長 子どもやその保護者が日常的な生活習慣を身に付けるための支援、子どもの進学に関する支援などを実施している。

問 本町の発注する事業のうち、半年以上の工期の事業について、生活困窮者の皆さんに現場に1人は採用していくのもひとつの方法ではないか。

経済建設部長 他の市町村で事例があれば詳細を調べたい。部内でも検討して、可能であれば実施していきたいと思う。



玉城 勇 議員

生活安定のために

問 困窮者を救うために町としてもいろいろな施策が必要だと思う。そのために条例を作成することも方法である。他市町村の事例を調査し、南風原町独自の取り組みができるよう進めてもらいたいかどうか。

民生部長 困窮者（世帯）の就労を含めた救済対策について、県内あるいは他府県に条例等があるか調査して、検討していきたい。

地域の安全対策は

問 宮城土地改良区内の道路標示および現在位置表示板の設置について、進捗状況はどうなっているか。

経済建設部長 道路標示および現在位置確認標示板の設置は、町内全域を含めて、平成25年度に一括交付金を活用して事業化を検討していく。



集落内に注意喚起の看板を設置。

問 道路が狭隘な地域で交通事故から住民を守るための対策をしているか。

総務部長 注意を促す標識の設置等については、道路法の規制によるものと地域事情に合わせ、地域や警察、町の道路管理担当部課の意見を踏まえながら、より有効な方法を検討していきたいと考えている。

こんな質問もしました
・沖繩振興特別推進交付金の活用は